

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	体育施設管理事業			会計	款	項目	大事	小事
				01	10	06	03	01 01
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課			
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり		主管課長	戸部 孝彰			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	スポーツ活動の基盤づくりの事務管理	意図	体育施設を円滑に運営し、利用者に快適に利用してもらう。
事業内容	体育施設管理を行うための事務管理・スポーツ活動の基盤づくり推進のための事業事務。			
事業開始から現在までの状況変化	平成18年4月から指定管理者制度を導入し体育施設の管理運営を行っている。スポーツフィールド（新川耕地、おたかの森、東部）については、無料の体育施設のため市が管理を実施している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①						
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 体育施設の老朽化による修繕が増大している。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総計(a=b+c)		19,988,590	19,087,101	18,232,137			
事業費(b)(円)		18,552,990	17,689,701	16,850,284			
うち一般財源		18,552,990	17,689,701	16,850,284			
職員給与費(c)(円)		1,435,600	1,397,400	1,381,853			
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	前年度に引き続き予算を統合し、適切な執行に努める。	③取り組みの課題	施設の老朽化に対して計画的な修繕が必要となる。
②今年度(H26)に実施した取り組み	予算の適正な執行に努めた。	④今後の改善計画	施設を点検し、計画的に修繕に努める。